

令和3年度版 ONE WORLD Can-Doリスト例 2年

※個別のCan-Do目標の欄にあるコード番号は、扱う時期と領域別の項目順を示します。
 (時期)U1=4月～7月, U2=9月～12月, U3=1月～3月 (領域)L=聞くこと, R=読むこと, SI=話すこと【やり取り】, SP=話すこと【発表】, W=書くこと
 ※Activities Plusは通年で取り組む活動ですが、年間を通じて育んだ表現力の到達度を確認する項目として、ここではU3に割り当てています。

2年 学年末 到達目標	聞くこと		読むこと		話すこと【発表】		書くこと	
	①はっきりと話してもらえば、短いスピーチや説明のあらましや大事な部分を理解することができる。 ②活動のやり方などの説明や指示を聞いて、適切に応じることができる。		①手紙などの文章を読んで、書き手の意向(伝えたいこと)を理解することができる。 ②ポスターなどを読んで、自分に必要な情報を読み取ることができる。		①身近なものや人物について、その特徴などを即興で相手に説明することができる。 ②メモをもとに、大事なことを落とさずに相手に伝えることができる。 ③読んだことの内容について、絵や図などを参考にしながら、相手に伝えることができる。		①考えを整理して、まとまりのあるスピーチ原稿を書くことができる。 ②自分の経験や感想を読み手にわかりやすく書くことができる。 ③教科書の文章に、自分で考えた英文を加えて書き、話を発展させることができる。	
学習範囲 (時期) 領域	Review Lesson ～ Reading 1 (4月～7月)	関連箇所	Lesson 4 ～ Reading 2 (9月～12月)	関連箇所	Lesson 8 ～ Further Reading (1月～3月)	関連箇所		
聞くこと	・[U1-L-1] 活動のやり方などの説明や指示を聞いて、適切に応じることができる。	Lesson 1 Lesson 2 Lesson 3	・[U2-L-1] 職場体験の話や聞いて、どんな仕事をしてどう思ったかなどの要点を捉えることができる。	Lesson 4	・[U3-L-1] 人物の体験談を聞いて、概要を捉えることができる。	Lesson 8		
	・[U1-L-2] 持ち物などの説明を聞いて、自分にとって大事な情報を捉えることができる。	Tips 1	・[U2-L-2] 料理やものづくり方を聞いて、手順を理解することができる。	Lesson 5	・[U3-L-2] 対話を聞いて、大事なところを落とさずにメモすることができる。	Lesson 8 Lesson 9		
	・[U1-L-3] 製品や道具などの説明を聞いて、その特徴を理解することができる。	Lesson 3	・[U2-L-3] 対話を聞いて、だれがどう思っているのか理解することができる。	Lesson 4 Lesson 5 Lesson 6 Lesson 7	・[U3-L-3] 日米の手話の違いなどを聞いて、相違点を理解することができる。	Lesson 9		
読むこと	・[U1-R-1] 盲導犬やエネルギー問題などの文章を読んで、事実を理解することができる。	Lesson 1 Lesson 2	・[U2-R-1] 身近なことについて意見が書かれた記事を読んで、書き手が伝えたいことを捉えることができる。	Lesson 7	・[U3-R-1] ポスターや掲示を読んで、自分が必要な情報を捉えることができる。	Tips 6		
	・[U1-R-2] 電子メールや手紙などを読んで、書き手の意向を捉えることができる。	Tips 2	・[U2-R-2] 名所などの紹介文を読んで、特徴などについて捉えることができる。	Project 2	・[U3-R-2] 伝記を読んで、時間の流れに沿ってできごとを理解しながら読み進めることができる。	Reading 3		
	・[U1-R-3] 動物の説明文などを読んで、特徴などを理解することができる。	Reading 1	・[U2-R-3] 物語を読んで、時間に沿って事実や登場人物の心情などを理解することができる。	Reading 2	・[U3-R-3] 物語を読んで、登場人物の心情を理解しながら読み進めることができる。	Further Reading		
話すこと 【やり取り】	・[U1-SI-1] 盲導犬やエネルギー問題などの文章を読んで、考えたことや感じたことなどを伝え合うことができる。	Lesson 1 Lesson 2	・[U2-SI-1] 職場体験などの話を聞いて、事実や話し手の感想などを確認し合うことができる。	Lesson 4	・[U3-SI-1] 日本文化についての友達の発表を聞いて、感想や意見を伝え合うことができる。	Project 3		
	・[U1-SI-2] いつ何をしたなどの情報を伝え合うことができる。	Lesson 2	・[U2-SI-2] ハロウィーンや行ったところで経験したことを伝え合うことができる。	Lesson 5 Lesson 6	・[U3-SI-2] 質問に対して適切な情報を加えて応答することができる。	Activities Plus		
	・[U1-SI-3] 目的地までの行き方を尋ねたり説明したりすることができる。	Useful Expressions 1	・[U2-SI-3] 買い物をする際、ほしいものや自分の要望などのやり取りをすることができる。	Useful Expressions 2	・[U3-SI-3] 言い方がわからない語句があっても、別の表現を使ったりしながらチャットを継続することができる。	Activities Plus		
話すこと 【発表】	・[U1-SP-1] 聞いたり読んだりしたことについて、自分の考えを短く話すことができる。	Lesson 1 Lesson 2 Lesson 3	・[U2-SP-1] ジャック・オ・ランタンなどの作り方をイラストやジェスチャーなどを利用して説明することができる。	Lesson 5	・[U3-SP-1] 落語や手話などについて書かれた文章を読んで、その内容や感想などを話すことができる。	Lesson 8 Lesson 9		
	・[U1-SP-2] 自分の将来の夢について、事実や気持ちなどをまとめ、まとまりのあるスピーチをすることができる。	Project 1	・[U2-SP-2] 身近なものや人物について、即興で説明することができる。	Tips 4	・[U3-SP-2] 日本文化について調べたことなどについて整理し、短いスピーチをすることができる。	Project 3		
	・[U1-SP-3] 友達の将来の夢の発表を聞いて、感想や応援のメッセージを話すことができる。	Project 1	・[U2-SP-3] 身近な話題について、メモを利用しながら、聞き手にわかりやすい構成で話すことができる。	Tips 5	・[U3-SP-3] さまざまな話題について、文と文のつながりのある短い即興スピーチをすることができる。	Activities Plus		
書くこと	・[U1-W-1] 盲導犬などの文章を読んで、自分の考えや感想などを書くことができる。	Lesson 1	・[U2-W-1] 職場体験などで行ったことについて、感想も含めてまとまりのある文章を書くことができる。	Lesson 4	・[U3-W-1] 日本文化についての説明文を読み手に理解できるように書くことができる。	Project 3		
	・[U1-W-2] エネルギー問題などの文章を読んで、事実とそれについての自分の考えを書くことができる。	Lesson 2	・[U2-W-2] 自分の町などについて、何を伝えたらよいか整理を行い、読み手にわかりやすい文章を書くことができる。	Tips 3	・[U3-W-2] 読んだ文章に自分で考えた英文を加えて書き、話を発展させることができる。	Lesson 8 Lesson 9		
	・[U1-W-3] 将来の夢などについて、聞き手にわかりやすいスピーチ原稿を書くことができる。	Project 1	・[U2-W-3] 名所について、読み手にわかりやすい構成の文章を書くことができる。	Project 2	・[U3-W-3] やりとりをした内容について、メモなどをもとにして書くことができる。	Lesson 9 Activities Plus		